

## 「つながる NHK メディアリテラシー教室」実施計画

日時：令和3年9月17日（金）第5・6校時

場所：パソコン室

### 1 題材名 「つながる NHK メディアリテラシー教室」（総合的な学習の時間）

### 2 題材について

#### （1）児童の実態

本校では昨年度末より GIGA スクール構想の実施により、4～6年生のすべての児童に1人1台のタブレット端末（ChromeBook）が支給され、さまざまな場面、活動で積極的に活用を進めているところである。

児童は、普段から家庭でもタブレット端末やゲーム、スマートフォンなどに触れる機会が多く、操作には非常に慣れており、学校での端末使用についても抵抗なくさまざまなことができるようになってきている。情報機器に触れる機会が増えれば増えるほど、情報との正しいつきあい方をしっかりと理解したりすることが重要となってくると考える。

児童はそういった危険を知識としては知っていても、実際に自分が巻き込まれたり、自分が他者を傷つけたりすることがあるという実感は薄く、どこか「自分には関係ない。」「自分は大丈夫。」と考えてしまい、情報モラルへの意識が高まっていないのが現状である。

#### （2）題材設定の理由

さまざまな危険や注意が必要な情報機器を扱う機会が増えていく中で、6年生として全校に「ネットから身を守るための猪小っ子の約束」を発信することで、他人事ではなく自分に関わる問題としての情報モラルへの意識を高めていくために、子どもたちが課題を持って考えられるよう題材を設定した。

今回は NHK との連携により、情報との関わり方「情報の発信者として気をつけること」「情報の受信者として気をつけること」を他校との意見交流を交えながら考えられる機会にしたい。

### 3 本時までの学習について

#### ○ 事前課題への取組

##### （1）町のケーキ屋さんの魅力を伝えよう。（2時間）

- ① グループごとにセリフの内容に合わせてよりよく伝わる画像を選ぶ。
- ② どうして「よい」と思ったのかの理由を述べながら全体で交流する。
- ③ 学校の意見として1つの考えにまとめる。
- ④ 代表班による発表練習。

##### （2）画像を使って、自分たちの学校を紹介しよう。（3時間）

- ① 学校紹介のための画像を3枚撮影し、グループごとに「学校紹介」を1分以内で作成する。
- ② グループごとに発表して代表班を決め、修正点を話し合う。
- ③ 代表班による発表練習。

##### （3）リハーサル（1時間）

本番の流れに合わせてリハーサルを行い、修正点を話し合う。

つながる！

**NHK**

メディア  
リテラシー  
教室

2021年度 第3回

**実施のご案内**

【0709版】

開催日時：2021年9月17日（金）

開催場所：NHK放送博物館 ⇄ 小学校4校

**名 称** : 「つながる！NHKメディア・リテラシー教室」

**実施日時** : 2021年9月17日(金)

①午前の部 : 10:30~12:10

②午後の部 : 13:30~15:10

※前日 9月16日(木) 準備あり

児童の皆さんが下校後、15:00頃以降(事前にお知らせいただいた、ご対応可能な時間帯)に、本番に向けての機材セッティング・接続テストを行いますので、実際に授業をされる先生も含めご対応をお願いいたします。作業時間は約1~2時間程度の見込みです。

**実施場所** : NHK放送博物館をキースタジオに、全国各地の小学校4校(各回)をリモートでつなぐ

<参加小学校>

栃木県下野市立吉田東小学校(5年/午前、6年/午後)、

東京都台東区立平成小学校(5年/午前、6年/午後)、

秋田県井川町立井川義務教育学校(6年/午前)、愛知県名古屋市立滝川小学校(6年/午前)

福島県猪苗代町立猪苗代小学校(6年/午後)、京都府京都市立京極小学校(5年/午後)

**M C** : 早坂 隆信アナウンサー

**テーマ** : 「画像や映像のねらいを読み解こう！」約100分(間に10分休憩を挟みます)

<ねらい>

受け手として、画像や映像にはねらいや思いが込められていることを知り、送り手として撮影や制作をするときに「誰に・何を・どう伝えたらよいのか」について意識させる。また、画像の加工は、こういった場面で、どういう加工なら許されるのかを考えることで、画像や映像を読み解くリテラシーを高める。

<概要>

①「つながる！NHKメディア・リテラシー教室 スタート！」

②「画像のアップとルール」

③「編集によって内容が逆になる？」

【ここまで55分程度 ~休憩10分~】

④「この画像加工はOK？」

⑤「感じたこと・学んだことをそれぞれまとめてみよう！」

⑥「みんなの意見を聞いてみよう！」

【ここまで100分程度 終了】

<参加小学校への宿題>

●「画像を使って、自分たちの学校を紹介しよう」⇒①で活用

画像を最大3枚使って、自分たちの学校や地域の特色などについて、他の参加校のみなさんに向けて1分間で紹介していただきます。(風景、校舎、人、なんでもOK)

※画像と発表原稿を実施日の5日前(9/10)までにデータでお送りください。

なお、画像を複数枚使用する場合は、原稿のどこでどの画像を表示するのかもあわせてお知らせください。

●「町のケーキ屋さんの魅力を伝えよう」⇒②で活用

事前配布した16枚の画像のなかから、セリフに合わせて4枚選び、当日発表していただきます。

※選んだ画像について、実施日の5日前(9/10)までにお知らせください

<監修>

中橋 雄(日本大学 文理学部 教授)

**その他** : メディアに対する特性理解についての効果検証を目的とした、事前アンケート・事後アンケートへのご協力をお願いいたします(各A4プリント1枚)。機材ケースに同封のうえご返送ください。

|            |  |
|------------|--|
| <p>15分</p> | <p>①「つながる！NHKメディア・リテラシー教室 スタート！」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アナウンサー自己紹介</li> <li>・<u>児童：学校紹介画像（最大3枚）をもとに各校1分ほどで学校紹介。</u><br/>（画像と紹介原稿は事前に送付してもらいNHKが画像を提示） 参加小学校の特色などを全体共有する。</li> </ul>   |
| <p>25分</p> | <p>②「画像のアップとルーズ」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前配布した16枚の画像のなかから、セリフに合わせて4枚選び、『町のケーキ屋さんの魅力を伝えよう』。セリフは全部で4文。それぞれの文に対して選択肢の画像4枚のなかから1枚選ぶ。</li> <li>・選んだ画像に合わせて、児童が4文を読み上げる（選んだ画像を事前連絡してもらいNHKが提示）。</li> <li>・アナ：感想とともに、なぜこの画像（アップやルーズ）を選んだのか問いかけ、児童の思いを引き出す。</li> <li>・各学校では児童がワークシートに感想を記入し、4校終わりで感想を伝え合う。</li> <li>→児童：画像による印象の違いを体感し、送り手である撮影者や制作者のねらいや思いに気づく。</li> </ul>   |
| <p>15分</p> | <p>③「編集によって内容が逆になる？」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・街角インタビューの映像を紹介「小学生のメイク、6人中5人が賛成のVTR」</li> <li>・放送されなかった、残り6人のインタビュー紹介「6人中5人が反対」</li> <li>→児童個人の感想（受け手として）</li> <li>・さらに最初のVTRの続きを見ると、小学生向けのメイク動画で人気のYouTuberを紹介する内容</li> <li>→<u>VTRの狙いが分かった後の、児童の感想（賛成意見を多く使うのはアリか、ナシか、など）</u></li> <li>・伝えたい内容や目的によって編集の仕方が変わること伝え、情報を読み解くときに何に気を付けるべきか考えさせる。</li> <li>・NHKでは間違いがないか、バランスを欠いていないか、複数の目でチェックしていることを紹介</li> <li>→児童：編集には制作者のねらいや意図があることに気づく。<br/>複数の情報から情報を読み解く必要性に気づく。</li> <li>※ワークシート記入時間は特に設けていませんが、メモ欄があるので自由にご活用ください</li> </ul> |
| <p>10分</p> | <p>休憩 ※ここまで55分程度</p>   |
| <p>20分</p> | <p>④「この画像加工はOK？」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アナ、顔加工アプリを使い変顔で登場！→画像加工について子どもたちに意識を向けさせる。</li> <li>・どこまで加工が許されるか考えてみよう。</li> <li>●「証明写真」としてはどちらが良い？</li> <li>●「SNSのアイコン」として使うなら？<br/>【A：加工なしの暗くてすっぴんの顔 / B：加工ありで盛った顔】</li> <li>●観光パンフレットに載せる画像なら？<br/>【A：海辺の灯台。邪魔な車や看板がある / B：車や看板を消したもの】</li> <li>→ワークシートにその理由も書いてみる。隣の人と意見交換してみよう。</li> <li>→児童：目的によってどこまで画像加工が許されるのかを体感する。<br/>違う考えの児童の意見を聞くことで、自分なりの意見を形成していく。</li> </ul>  |
| <p>5分</p>  | <p>⑤「感じたこと・学んだことをそれぞれまとめてみよう！」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでのメディア・リテラシー教室で、感じたこと、学んだことなどを各自でまとめてみよう！</li> <li>→各学校で、ワークシートに感想などを記入。※各学校で3分</li> </ul>   |
| <p>10分</p> | <p>⑥「みんなの意見を聞いてみよう！」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アナリードで各学校からの意見を紹介。</li> <li>・受け手として送り手の思いを想像すること、送り手として受け手の気持ちを想像することを大切に！</li> <li>・まとめコメントで教室終了</li> </ul>  |

終了 ※ここまで100分

※内容は変更になる場合があります



## 1) 学習の設定例

### ① 小学校5年生 国語

- 活動内容 : 「つながる!NHKメディア・リテラシー教室」を体験し、メディアに関しての自分の考えをまとめる。
- 評価規準例 : 積極的に意見や感想を共有して、自分の考えを広げ、メディアとの関わり方について話し合おうとしている。【態】
- 想定される単元例 : 想像力のスイッチを入れよう(光村図書)  
わたしたちとメディア(学校図書)  
書き手の意図を考えよう(東京書籍)

### ② 小学校5年生 社会

- 活動内容 : 単元の学習や「つながる!NHKメディア・リテラシー教室」を体験したことを踏まえ、自分たちが多様なメディアからどのように情報を受け取り、生活に生かしていけばよいのかについて、考えをまとめる。
- 評価規準例 : 体験したことを根拠として、メディアの情報発信における影響の大きさや責任と、自分たちの情報の受け取り方や生かし方に関連付けて考え、表現している。【思判表】
- 想定される単元例 : 情報を伝える人々とわたしたち(教育出版)  
情報を生かすわたしたち(東京書籍)  
情報化した社会とわたしたちの暮らし(光村図書)

### ③ 小学校5年生、6年生の総合的な学習の時間として

## 2) 事前学習の活動例(2時間扱い+α)



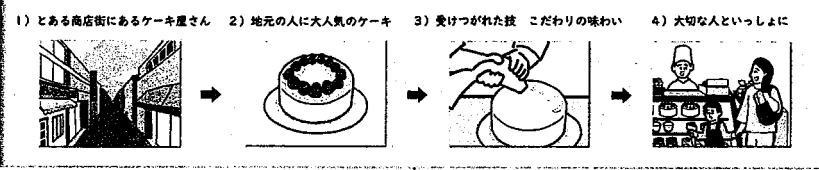
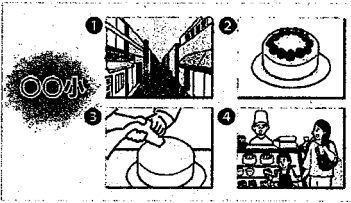
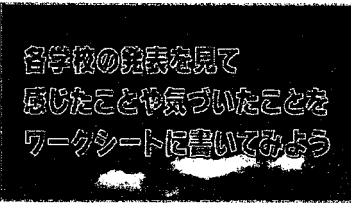
### 1. 町のケーキ屋さんの魅力を伝えよう:画像のアップとルーズ(時間は目安です)

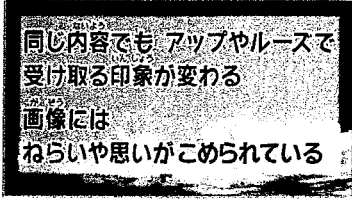
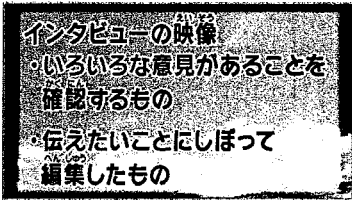
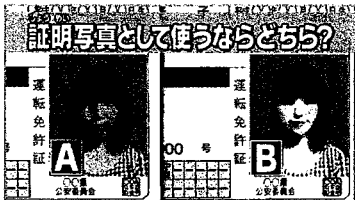
- ① グループごとで、他のグループに「町のケーキ屋さんの魅力」を伝えるために、セリフの内容に合わせて、よりよく伝わる画像を4枚選ぶことを伝える。(5分)
- ② グループで話し合いながら画像を決めていく。選んだ画像が「どうしてよいと思ったか」の理由を述べながら話し合うようにする。(40分)
- ③ 発表練習(役割分担例…ナレーション2名、画像を映す1名、質問に答える・説明する2名)(10分)
- ④ グループごとに発表。感想交流。(25分)  
※教師は各グループになぜその画像を選んだのか、なぜ違う画像を選ばなかったのかを質問する。
- ⑤ 4校での交流授業を行うにあたり、クラス代表の作品を1つ選ぶ。(10分)  
※クラスの実態に応じて選び方を決める。

### 2. 画像を使って、自分たちの学校を紹介しよう

学校紹介のための画像を最大3枚選び、必要なナレーションと当日の発表者を決める。学活やモジュールなどを生かして準備をしたり、児童が係活動や実行委員活動などを通した主体的な活動の中で取り組んだりすることも考えられる。学校紹介は1分以内で終わるようにする。

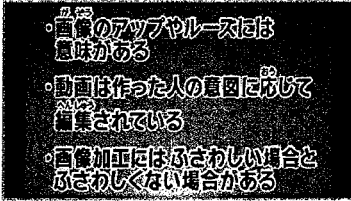
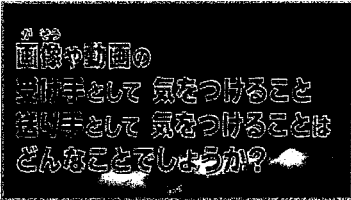
### 3) 本時の展開(2時間扱い)

| 時間  | 進行(NHKアナウンサー)  | 児童の学習活動  | 教師の支援   |
|-----|--|--|---|
| 15分 | <p><b>(1)学校紹介</b><br/>「今日参加している学校を紹介します!<br/>〇〇小学校のみなさん、こんにちは!」</p> <p>「学校の紹介をお願いします」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・画像はNHKで映す。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・アナウンサーの呼びかけにクラス全員で答える。</li> <li>・代表児童が1分間で学校紹介をする。</li> </ul>                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前にワークシートを配布しておく。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の対応をとっている間は、大声を出さないで手を振るなど、感染症対策に留意する。</li> <li>・事前発表者を決めておき、カメラの前ですぐに発表できるように声をかけておく。</li> </ul>                                   |
| 25分 | <p><b>(2)画像のアップとルーズ</b><br/>「どんな画像を選んだのでしょうか。さっそく見ていきましょう。〇〇小学校のみなさん、お願いします!」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・セリフを読む。 ※画像はNHKで映す。</li> </ul>  <p>「なぜこの画像を選んだのか、理由を教えてください」</p>  | <p><b>&lt;自校発表時&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・代表児童グループが発表(セリフを読む)。</li> </ul> <p><b>&lt;他校発表時&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発表を視聴。</li> <li>・ワークシートに記入。</li> </ul> | <p><b>&lt;自校発表時&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発表グループをカメラの前で準備しておく。</li> </ul> <p><b>&lt;他校発表時&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他校発表で準備などの時間にワークシートへ記入することをうながす。</li> </ul> |
|     | <p>「2分間ほど、ワークシートを書く時間を設けたいと思います~自由に書いてみてください」</p>  <p>「気づいたことや感想がある人!手を挙げてください」</p>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・すべての学校の発表終了後、ワークシートに感想を書く(2分間)。</li> <li>・感想交流(発表)。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・机間巡視しながら、感想を発表する児童候補を選んでおく。</li> <li>・アナから学校が指名されたら、担任は発表児童を指名する。指名された児童はカメラの前へ移動して発表。</li> </ul>   |

| 時間            | 進行(NHKアナウンサー)   | 児童の学習活動   | 教師の支援  |
|---------------|---|---|--|
|               | <p>「こうしてみなさんの発表を<br/>見てみると～ということがわかりますね」</p>   |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・(必要に応じて)事前にまとめ画面の静止画を印刷しておき、黒板に貼る。</li> </ul>  |
| 15分           | <p>(3)編集によって逆になる?<br/>【VTR②】<br/>「これを見て、みなさんはどう感じましたか?発表してくれる人?」</p> <p>【VTR③】<br/>「インタビューの部分で賛成の意見を多く使うのはアリでしょうか?ナシでしょうか?アリだと思う人?(挙手)」</p> <p>「では、なぜそう思うか、理由を聞いてみたいと思います」</p> <p>「インタビューを紹介している映像でも～編集したものもあるんですね」</p>  <p>「ここで10分間の休憩です。次の時間はワークシートのほかにクリアファイルとA、Bと書かれた紙を使います。机の上に出しておいてくださいね」</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・発言したい児童は挙手。</li> <li>・児童は挙手。</li> <li>・発言したい児童は挙手。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・アナから学校が指名されたら、担任は発表児童を指名する。指名された児童はカメラの前へ移動して発表。</li> <li>・アナから学校が指名されたら、担任は発表児童を指名する。指名された児童はカメラの前へ移動して発表。</li> <li>・(必要に応じて)事前にまとめ画面の静止画を印刷しておき、黒板に貼る。</li> <li>・アナの指示を受けて、クリアファイルと、AとBが書かれた紙を机の上に置くように伝え、確認をする(この時間の配付でも構わない)。</li> <li>・次の授業開始時刻を伝え、トイレ、水飲み、手洗い休憩(開始前には着席)。</li> </ul> |
| <b>10分 休憩</b> |   |   |  |
| 20分           | <p>(4)この画像加工はOK?<br/>【証明写真】<br/>「パスポートや運転免許証などで使う証明写真としては、どちらの画像が良いでしょうか?」</p>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシートに記入(1分間)。</li> </ul>                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシートの記入内容を確認する。</li> </ul>   |

| 時間 | 進行(NHKアナウンサー)  | 児童の学習活動  | 教師の支援   |
|----|--|--|---|
|    | <p>「ファイルに入れて、カメラに向けて掲げてください。では、どうぞ!」</p>   | <p>・子どもたちはAかBの紙を頭上に掲げる。</p>  | <p>・自分の考えの紙をカメラに向かって掲げるように声をかける。</p>  |
|    | <p><b>【アイコン画像】</b><br/>「YouTubeのアイコン画像として使うとしたら、一切加工していない画像Aと、加工した画像B、どちらがいいと思いますか?」</p>  <p>「それぞれなぜその画像を選びましたか? 隣の人と話し合ってみましょう」</p> <p>「隣の人とどんなことを話したか教えてください。発表してくれる人?」</p> | <p>・ワークシートに記入(1分間)。<br/>・子どもたちはAかBの紙を頭上に掲げる。</p> <p>・近くの席同士で考えを伝えあう(1分間)。</p> <p>・発表したい児童は挙手。</p>              | <p>・着席のままで話し合うようにする。</p> <p>・アナから学校が指名されたら、担任は発表児童を指名する。指名された児童はカメラの前へ移動して発表。</p> |
|    | <p><b>【灯台の外観】</b><br/>「一切加工していない画像Aと、加工した画像B、観光用のパンフレットには、どちらを使うべきだと思いますか?ワークシートに書いてください」</p>  <p>「隣の人と話し合ってみましょう」</p> <p>「隣の人とどんなことを話したか教えてください。発表してくれる人?」</p>             | <p>・ワークシートに記入(1分間)。<br/>・子どもたちはAかBの紙を頭上に掲げる。</p> <p>・近くの席同士で考えを伝えあう(1分間)。</p> <p>・発表したい児童は挙手。</p>              | <p>・アナから学校が指名されたら、担任は発表児童を指名する。指名された児童はカメラの前へ移動して発表。</p>                          |
|    | <p>「画像加工については、こんなことが言えると思います」</p>   |  | <p>・(必要に応じて)事前にまとめ画面の静止画を印刷しておき、黒板に貼る。</p>  |



| 時間  | 進行(NHKアナウンサー)   | 児童の学習活動   | 教師の支援   |
|-----|---|---|---|
| 15分 | <p>(5)まとめ<br/>「さてここまで、みなさんと一緒に～画像や動画について、いろんな側面を見てきました」</p>  <p>「3分ほど時間をおきますので、ワークシートに書いてみましょう」</p>  <p>「各学校から2人ずつ発表してもらいたいと思います」</p> | <p>・学習の感想をワークシートに書く(3分間)。</p> <p>・感想交流(発表)。</p> | <p>・(必要に応じて)事前にまとめ画面の静止画を印刷しておき、黒板に貼る。</p> <p>・机間巡視しながら、感想を発表する児童を決め、本人に伝える(あるいは発表したい児童に挙手をさせて指名)。</p> <p>・アナから学校が指名されたら、担任は発表児童を指名する。指名された児童はカメラの前へ移動して発表。</p> |
| 終了後 |   | <p>※授業後にアンケート記入(翌日でも構わない)。</p>                  | <p>・授業に参加した児童のアンケート回収。</p>  |

執筆:川崎市立新城小学校 片岡 義順